

# 女性の皆様へ

## 経腔超音波(エコー)検査のご案内

経腔超音波(エコー)検査とは、腔から「プローブ」という器具を挿入して、子宮や卵巣の状態を調べる検査です。痛みはほとんどなく、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍などの診断に有効です。

令和 8 年度(2026 年度)に偶数年齢となる方は、協会けんぽから子宮頸部細胞診のみ助成金が出ますが、より精度の高い検診のために、経腔超音波検査の追加をお勧めします。(経腔超音波検査のみの受診はできません。)

また、奇数年齢となる方は、協会けんぽからの助成が出ないため、子宮がん検診を希望される場合は、子宮頸部細胞診と経腔超音波検査のセットでの受診になります。

### 自己負担額(税込)

令和 8 年(2026 年)4 月 2 日～ 令和 9 年(2026 年)4 月 1 日の年齢	子宮頸がん検診 (子宮頸部細胞診)	経腔超音波 (エコー)検査
<b>偶数年齢となる方</b> ⇒ 協会けんぽ助成対象者	<b>990 円</b>	<b>3,410 円</b>
<b>奇数年齢となる方</b> ⇒ 協会けんぽ助成対象外		<b>6,930 円</b>

※子宮がん検診(子宮頸部細胞診・経腔超音波検査)は、一度も性行為経験がない方には不向きな検査です。

※偶数年齢で経腔超音波検査の追加を希望される方は、『伊勢病院専用申込書』「⑪オプション 婦人科」欄の「腔エコー」をチェックしてください。

※奇数年齢で子宮がん検診を希望される方は、『伊勢病院専用申込書』「⑪オプション 婦人科」欄の「子宮がん(細胞診+腔エコー)」をチェックしてください。

※受診対象年齢、検査項目の詳細等については、協会けんぽから送付される『生活習慣病予防健診のご案内』を参照ください。

市立伊勢総合病院 健診センター室 TEL 0596-23-5416  
FAX 0596-23-9035

令和 8 年 (2026 年) 4 月